

# 6月15日(土) プログラム

## A会場(西館1Fテルサホール)

### ■ 9:10~9:15 開会式

### ■ 9:15~10:15 基調講演 I

#### 子ども虐待と脳科学—マルチリトメントによる脳への影響と回復へのアプローチ—

座長：田中 究(兵庫県立ひょうごこころの医療センター)  
演者：友田 明美(福井大学 子どものこころの発達研究センター 発達支援研究部門)

### ■ 10:30~12:00 基調講演 II

同時通訳あり

#### Why Social Factors Matter for Coping with Trauma

座長：元村 直靖(大阪医科大学看護学部)  
演者：Richard Bryant (University of New South Wales, Sydney)

### ■ 12:15~13:15 ランチタイムセミナー I

#### 戦争における「踏み越え」について

座長：前田 正治(福島県立医科大学医学部 災害こころの医学講座)  
演者：森 茂起(甲南大学文学部人間科学科)

### ■ 13:15~13:45 学会総会

### ■ 14:00~15:20 大会企画シンポジウム I

#### トラウマの肯定的影響はあるのか

#### — 心的外傷後成長(PTG) 議論の成熟と拡大をめざして —

企画：岩井 圭司(兵庫教育大学大学院学校教育研究科 人間発達教育)  
座長：岩井 圭司(兵庫教育大学大学院学校教育研究科 人間発達教育)  
話題提供者：瀬藤乃理子(福島県立医科大学 医学部 災害こころの医学講座)  
鈴木 正貴(宮城県スクールカウンセラー)  
小川 恵(淑徳大学総合福祉学部)  
指定討論者：岩井 圭司(兵庫教育大学大学院学校教育研究科 人間発達教育)

#### I-1 死別(喪失)と人間的成長

話題提供者： 瀬藤乃理子(福島県立医科大学 医学部 災害こころの医学講座)

#### I-2 東日本大震災で被災された方々との長期的なかかわりから考える PTG

話題提供者： 鈴木 正貴(宮城県スクールカウンセラー)

#### I-3 心的外傷後成長考

話題提供者： 小川 恵(淑徳大学総合福祉学部)

#### 指定討論 心的外傷後成長(PTG) 概念の位置づけと今後を考える

話題提供者： 岩井 圭司(兵庫教育大学大学院学校教育研究科 人間発達教育)

### ■ 15:35~16:55 大会企画シンポジウム II

#### 各領域におけるトラウマインフォームドアプローチ

企画：岩切 昌宏(大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター)  
座長：岩切 昌宏(大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター)  
話題提供者：三宅和佳子(大阪母子医療センター子どものこころの診療科)  
川野 雅資(奈良学園大学保健医療学部看護学科)  
亀岡 智美(兵庫県こころのケアセンター)  
中村 有吾(徳島大学保健管理・総合相談センター)

#### II-1 小児医療分野でのトラウマインフォームドアプローチ

話題提供者： 三宅 和佳子(大阪母子医療センター子どものこころの診療科)

#### II-2 精神科看護分野におけるトラウマ・インフォームドケア

話題提供者： 川野 雅資(奈良学園大学保健医療学部看護学科)

#### II-3 小児福祉分野におけるトラウマインフォームドケア

話題提供者： 亀岡 智美(兵庫県こころのケアセンター)

#### II-4 学校教育領域におけるトラウマインフォームドアプローチ

話題提供者： 中村 有吾(徳島大学保健管理・総合相談センター)

### ■ 17:00~18:00 ポスターセッション (B会場(ポスター会場))

### ■ 18:30~20:30 懇親会(レストラン朱雀(京都テルサ内))

●ポスターセッション：6月15日(土) 17:00～18:00 (B会場/ポスター会場(東館2Fセミナー室))

- P-1 健常群とトラウマティック・ストレス患者群における心拍変動の差異  
藤元慎太郎 (久留米大学医学部神経精神医学講座)
- P-2 遺体関連業務に従事する区職員への教育・啓発 惨事ストレス研修と DMORT 研修の併用の試み  
勝島聡一郎 (横浜市青葉福祉保健センター)
- P-3 東日本大震災3年経過後の抑うつ長期経過と希死念慮の関係：  
東日本大震災の被災者コホート研究  
森島 遼 (東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻)
- P-4 岩手県における東日本大震災後のメンタルヘルスハイリスク者の経時的変化  
-東北メディカル・メガバンク計画地域住民コホート調査-  
事崎 由佳 (岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構)
- P-5 DV 被害者が心理的支配に陥るプロセスの理解—当事者インタビューの分析から—  
増井香名子 (新見公立大学健康科学部、大阪府立大学客員研究員)
- P-6 東日本大震災で遺体関連業務に従事した陸上自衛隊員のレジリエンスと自尊感情が精神的健康に与える影響  
前野 良和 (吉備国際大学大学院心理学研究科)
- P-7 海外派遣に参加した陸上自衛隊員のストレスに関する質的調査  
寺田 孝史 (防衛大学校 総合安全保障研究科)
- P-8 社会福祉協議会における災害準備期のメンタルヘルス対策の重要性：受援団体からの声  
東海林 渉 (東北大学大学院医学系研究科 予防精神医学寄附講座、東北学院大学 教養学部 人間科学科)
- P-9 診療所における NET (ナラティブ・エクスプロージャー・セラピー) 施行の実際  
荒川和歌子 (南平岸内科クリニック 臨床心理部門)
- P-10 学校緊急支援時における生徒対応に用いる折り紙の効果  
齋藤 岳人 (武蔵野大学 人間社会研究科 人間学専攻 研究生)
- P-11 産業カウンセリングにおける自死対応 企業におけるサイコロジカル・ファーストエイド  
西川 公平 (京都 CBT センター)
- P-12 原子力災害による京都府への避難者の心理危機と支援の検討  
藤田 浩之 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科)
- P-13 青年期における外傷後成長と家族コミュニケーションの関係  
深谷 麻未 (名古屋大学 教育発達科学研究科 心理発達科学専攻)
- P-14 災害支援における受援についての検討② — Delphi 調査から得られた効果的な受援のあり方—  
福井 貴子 ((公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター)
- P-15 大阪府警察本部長委嘱カウンセラーによる被害者支援の取り組み～20 年間の歩みと課題～  
藤崎 恵子 (公益財団法人関西カウンセリングセンター)
- P-16 急性冠症候群後の認知的評価と PTSD 症状の関連について：前向きコホート研究  
野口 普子 (武蔵野大学 通信教育部 人間科学部、国立がん研究センター 社会と健康研究センター)
- P-17 県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」電話支援の実施状況と課題  
桃井 真帆 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター、福島県立医科大学災害こころの医学講座)
- P-18 原発避難者のスティグマ低減に寄与したある小都市における取り組み  
～避難当事者を含む支援者への聴き取り調査から～  
伊藤亜希子 (福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座)
- P-19 タッピングタッチはどんな人にも効果があるのか？ その 7  
—被虐待経験に潜在ランク理論を用いた検討—  
大浦 真一 (甲南大学、国際心理支援協会)
- P-20 急性冠症候群における発作時の心理的苦痛が PTSD 症状に及ぼす影響  
成澤 知美 (国立がん研究センター 社会と健康研究センター 健康支援研究部、武蔵野大学 しあわせ研究所)

- P-21 災害、事件、事故後の学校における子どもの心理支援に関する研究  
—デルファイ法を用いたガイドライン作成の試み 1 調査の概要と合意形成過程—  
窪田 由紀 (九州産業大学人間科学部)
- P-22 災害、事件、事故後の学校における子どもの心理支援に関する研究  
—デルファイ法を用いたガイドライン作成の試み 2 基本的な考え方について—  
小林 朋子 (静岡大学教育学部)
- P-23 災害、事件、事故後の学校における子どもの心理支援に関する研究  
—デルファイ法を用いたガイドライン作成の試み 3 災害と事件事故の共通の対応—  
富永 良喜 (兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科)
- P-24 福島第一原子力発電所労働者における原発事故から 32 ヶ月後のアルコールとタバコの使用増加に関連する長期的要因：福島 NEWS プロジェクトからの報告  
小室 葉月 (防衛医科大学校医学教育部看護学科精神看護学講座)
- P-25 性被害における援助要請行動を促進要因及び抑制要因について  
岡本かおり (清泉女学院大学人間学部、公益社団法人被害者支援都民センター)
- P-26 消防職員配偶者における消防職員の職務ストレスへの気づきと関わり方の探索的検討  
秋本 陽子 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科 生涯発達専攻 カウンセリングコース、東京消防庁小石川消防署)
- P-27 演題取下げ
- P-28 釜石市における被災後の生活復興プロセスの違いと心理的影響  
元吉 忠寛 (関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科)
- P-29 PTG を経験した性暴力被害者のポジティブな言語反応の質的分類  
河村 優子 (とっとり被害者支援センター)
- P-30 新人消防職員における適応指標の推移：現場配属前と配属後の比較  
松井 豊 (筑波大学人間総合科学研究科)
- P-31 消防職員の適応を規定する要因：縦断調査による検討  
畑中 美穂 (名城大学人間学部)
- P-32 小学校・中学校での対人ストレス経験の特徴が解離傾向に及ぼす影響  
續 三咲稀 (徳島大学大学院 総合科学教育部 臨床心理学専攻)
- P-33 ストレス負荷による気分変動へのハーディネスの影響  
林 明明 (国立精神・神経医療研究センター)
- P-34 原発事故の影響を受け続ける沿岸部地域での中長期的なメンタルヘルス支援のあり方について  
高橋 紀子 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室)
- P-35 トラウマ・ケア普及のための教材作成～トラウマインフォームド・ケアの視点を取り入れて～  
山本このみ (武蔵野大学大学院人間社会研究科博士後期課程、武蔵野大学心理臨床センター)
- P-36 災害後の電話支援のありかたについて  
後藤 紗織 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター、福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座)
- P-37 感覚器官に示される PTSD 症状  
青木佐奈枝 (筑波大学 人間系)
- P-38 戦争・紛争による Trauma の残遺状況  
文珠紀久野 (山梨県立大学)
- P-39 小児期逆境体験と主観的・客観的共感性の関連  
芦立 悠佳 (武庫川女子大学大学院文学研究科)